



# 市民講演 「首里城というグスク」

首里グスクについて、琉球固有のグスク祭祀の痕跡を残す側面、明朝・清朝との関係がグスクの空間構成に与えた影響、その結果、首里グスクが他のグスクと異なる巨大首都・首里を形成した経過を、概略的に紹介します。

市民講演： **入場無料・事前申し込み不要**

11月2日(金) 10:30～12:00

講師：いよりつとむ

**伊従 勉** 京都大学名誉教授

場所：

パシフィックホテル沖縄 2階 万座の間  
沖縄県那覇市西 3-6-1 電話 098-868-5162



TSUTOMU IYORI

## 講師プロフィール

氏名 伊従 勉(いよりつとむ)  
 生年月日 昭和24年  
 学歴 京都大学工学研究科博士課程(建築学専攻)単位認定退学  
 フランス国建築大学パリ・ヴィルマン校CEAA学位  
 職歴 京都大学教養部助教授(1982年)  
 京都大学大学院人間・環境学研究科助教授(1992年)  
 同 教授昇任(2000年)  
 同 定年退職(2015年)  
 京都大学名誉教授(2015年)  
 専攻 建築史・近代都市史、琉球民族建築論、首里城史  
 著書 玉腰、伊従共著『図学』上下巻 ナカニシヤ出版 1984年  
 Grout&Iyori 共編著『都市空間の景観・庭園の現在と都市問題』  
 (言語:フランス語) Editions in situ ,Engheien-les-Bain France, 1998年  
 単著『琉球祭祀空間の研究』中央公論美術出版 2005年  
 伊従・高木・丸山共編著『みやこの近代』思文閣出版 2008年  
 伊従・高木・丸山共編著『近代京都研究』思文閣出版 2008年  
 委員歴 日本図学会 学会理事(1987年～1988年)  
 受賞 伊波普猷賞(2006年)  
 木村重信民族芸術学会賞(2006年)  
 日本建築史学会賞(2007年)